

4/4 第40回入学式・第19回専攻科入学式
4/5 始業

5/8 クラスマッチ
5/11 3高専マッチ
5/18 専攻科推薦入試

6/6~12 前期中間試験
6/22 専攻科学力入試(前期)
6/29 保護者会、後援会総会

7/5~7 中国地区高専体育大会
7/5 専攻科休業
7/8 臨時休業
7/20 校内見学会(第1回)
7/31~8/6 前期末試験

8/7 専攻科2年前期授業終了
8/12~9/25 夏季休業

9/17~25 前期自己啓発推進週間
9/26 後期授業開始

10/10(予備日24日) クラスマッチ
10/13~14 全国高専プログラミングコンテスト
10/15~18 後期自己啓発推進週間
10/19 専攻科学力入試(後期)
10/20 高専ロボコン中国地区大会
10月中旬 土木建築工学科3年生集中測量実習
10月~高専祭まで 保護者会期間

11/2~3 高専祭
11/2 専攻科説明会
11/9~10 全国高専デザインコンペティション
11/15~16 中国地区高専英語弁論大会
11/16 校内見学会(第2回)
11/27~12/3 後期中間試験

12/14 クラブ対抗駅伝
12/25~1/6 冬季休業

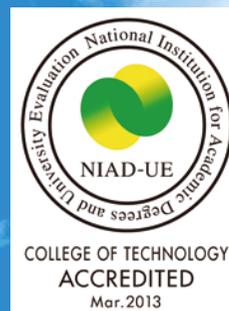
1/7 始業
1/14 学習到達度試験
1/25 推薦入試
1/25~26 全国高専英語プレゼンテーションコンテスト

2/5~13 後期末試験
2/16 学力入試
2/17~19 臨時休業
2/26~3/31 学年末休業

3/13 第36回卒業式・第18回専攻科修了式
3/24~28 再試験



本校の「設計情報工学」プログラムは、日本技術者教育認定機構(JABEE)から認定を受けています。



本校は、平成24年度に独立行政法人大学評価・学位授与機構の認証評価を受け、認証評価基準を満たしていることと認定されました。平成18年度に同機構による認証評価を得ており、引き続き認定されたものです。

徳山工業高等専門学校 Tokuyama College of Technology

〒745-8585 山口県周南市学園台

☎(0834) 29-6200 代表

学生課 / TEL (0834)29-6232 FAX (0834)29-6161

総務課 / TEL (0834)29-6208 FAX (0834)28-7605

ホームページ <http://www.tokuyama.ac.jp/>

〈最新の情報はこちらからご覧ください〉

発行 / 徳山工業高等専門学校総合企画室

発行日 / 平成25年6月28日

【交通案内】

- 徳山駅前より防長バス
「徳山高専」行き、「高専正門」下車
「久米温泉口」行き、「大学高専下」
下車、徒歩10分
- 櫛ヶ浜駅前より防長バス
「徳山高専」行き、「高専正門」下車
- 山陽自動車道徳山東インターから車で5分

ゆめふうせん 徳山高専の今

香港VTCものづくり相互交流派遣事業

2013.3.24~30

徳山高専
2012.11~
2013.4 NEWS

国際交流

国立高専機構と香港VTC(Vocational Training Council: 香港職業訓練協議会)が結んだ学術交流協定に基づき、徳山高専では、3月24日(日)~3月30日(土)の7日間、香港VTCの学生8名(教員1名)の短期留学プログラムを実施しました。

このプログラムは、3D-CAD実習、日本文化研修、工場見学、学生同士の国際交流を柱としたものです。本校からは、ME2年生からME5年生までの10名の学生が参加し、お互いが協力しながら全てのプログラムに取り組む形式をとりました。3D-CAD実習では、SolidWorksを用いた3D-CADの基本操作の学習、ピストン・ピン・コントロールロッドの課題作成、そして、課題を3Dプリンタで製作しました。日本文化研修では、世界遺産・宮島や錦帯橋、自動車工場や食品工場の見学を、そして、国際交流ではスポーツやバーベキューを楽しみました。

2013年度夏期には、徳山高専の学生が香港VTCにて短期留学プログラムに参加する予定となっています。



校長室にて



3D-CAD授業



マツダ工場見学



文化研修(宮島)



食事風景

今回この交流プログラムに参加して、改めて英語の重要性を痛感しました。普段英語で会話するという機会はあまりなく、香港の学生達とコミュニケーションをとるのはとても苦労しました。しかし、完璧ではないが英語で意思の疎通ができたことは大きな自信になりました。また、異文化の人達との交流には刺激を受けました。文化や考え方の違いを実際に見たり聞いたりして、世界の広さを感じることができました。このプログラムを通して、思想の異なる人達とどう付き合っていくのか、将来も見据えて考える良い機会になりました。

機械電気工学科4年 杉林 佑他

プログラム日程 Schedule

- 3/24(日) 香港→徳山高専
- 3/25(月) 3D-CAD授業(SolidWorksの概要、スケッチの基本操作など)
- 3/26(火) 広島県マツダ工場見学~宮島研修旅行
- 3/27(水) 県内3高専特別研究会聴講、おたふくソース見学、錦帯橋研修旅行
- 3/28(木) 3D-CAD授業(アセンブリモデルの作成など)
- 3/29(金) 瑠璃光寺参詣、湯田足湯、ショッピング、バーベキュー交流会
- 3/30(土) 徳山高専→香港

今回の香港VTCの学生との交流プログラムで、私は2つのことが大きく印象に残っています。

1つ目は、国境を越えた友情を築くことができたことです。初日は緊張してあまり話すことができませんでしたが、徐々に緊張がほぐれてきて、色々なことを話すことができるようになりました。国の文化や勉強のこと、趣味などいろいろな内容でしたが、特に日本のアニメの話が盛り上がりました。国や話す言葉、文化が違えど、みんなで1つになって楽しむことができて最高でした。また、facebookで友達になったり、メールアドレスを交換したりして、彼らが帰国した後も情報のやりとりが続いています。

2つ目は、自分の英語力を磨けたことです。英語での会話は緊張したし、失敗するのが怖くて言葉を詰まらせてしまうことがありましたが、「Relax!」や「Don't be afraid of making mistakes!」などのアドバイスをもらってからは、自信を持って英語が話せるようになりました。最も力を磨けた場面は、食品工場見学時の通訳です。いきなり原先生に「通訳をやってくれ」と言われて驚きましたが、身振り手振りを混ぜながら自分の知っている単語を出しきり、みんなにちゃんとわかってもらえたので自信ができました。また英語だけではなく、広東語についても少し知ることができました。

この交流プログラムは私を成長させてくれました。最後に、井上校長や原先生、三浦先生をはじめとする徳山高専の先生方、香港VTCのステーブン先生と学生たち、そして一緒に参加したみんな、本当にありがとうございました。

機械電気工学科4年 市山 和明

徳山高専 NEWS

2012.11~2013.4

注:学年は開催時

パテントコンテストで 特許出願支援対象者に出選 2013年1月28日



機械電気工学科3年の河野弘基君と機械電気工学科2年の国安佑太君がそれぞれ「鍵の開閉を記憶する鍵ホルダー」と「手動式自動クリーニング黒板拭き」の発明で、特許出願支援対象者に出選し表彰されました。河野君は主催者賞の工業所有権情報・研修館理事長賞も受賞しました。

クラブ対抗駅伝 陸上部優勝 2012年12月15日



学外参加の東洋鋼鈑チームと徳山大学陸上部を含めた全39チームによる第30回クラブ対抗駅伝が開催され、徳山高専「陸上部長距離A」チームが7年ぶり3度目の優勝を挙げました。同日午後には開催されたクラブリーダー研修会では、徳山中央病院・集中治療科宮内善豊氏に救急蘇生法を講演頂きました。参加した各クラブの顧問、代表学生が、AEDを実際に用いての緊急時の対応を、熱心に取り組みました。

卒業式&修了式 2013年3月14日



第35回卒業式及び第17回専攻科修了式が行われました。本科ではモンゴル、カンボジアからの留学生を含む123名が卒業証書を、専攻科では33名が修了証書とJABEE「設計情報工学」プログラム修了証を受け取りました。式場前面のスクリーンには、壇上で一人ずつ校長先生から証書を手渡される姿が映し出されました。式終了後には、後援会の主催により祝賀会が行われ、先生方や同級生と名残を惜しんでいました。

本科・専攻科入学式 2013年4月4日



第40回入学式・第19回専攻科入学式が行われました。本科には、機械電気工学科40名、情報電子工学科40名、土木建築工学科40名、カンボジアからの留学生1名が、専攻科には、機械制御工学専攻5名、情報電子工学専攻5名、環境建設工学専攻8名、合計139名が入学しました。

高専ロボコン2012 「ベストペット」全国大会出場 2012年11月25日



アイデア対決・全国高等専門学校ロボコン2012「ベストペット」全国大会が国技館で開催されました。カメレオンをモチーフとした徳山高専のロボット「メカレオン倶楽部」は、徳山高専色溢れるコンパクトでメカニクス構造を備え、カメレオンの舌から9つの穴へ次々と球を運びました。大会では、惜しくも二回戦敗退となりましたが、出場学生の一生懸命な姿勢とカメレオンの愛嬌ある顔に、多くの一般応援者や本校卒業生、教職員が声援を送りました。

留学生のつどい 2013年1月19日



19回目となる「留学生のつどい」が本校の学生食堂で開催されました。日頃からお世話になっている方々をお迎えし、感謝の気持ちを表すと共に、交流を図るための毎年恒例のイベントで、3月に卒業する留学生の送別会も兼ねています。本校の留学生にも多くの支援を頂いている徳山高専テクノ・アカデミアの小野会長のご挨拶に始まり、先生方のスピーチ、留学生が作成したスライドショーやクイズ大会なども行われました。

キャンパスベンチャー グランプリで入賞 2013年1月25日



日刊工業新聞社主催第11回キャンパスベンチャーグランプリで、応募総数108件(17の大学高専)の中から、機械電気工学科3年の西村礼貴君が提案した「重さが量れるキャリーバッグ」のアイデアが佳作に選ばれました。荷物を入れると直ちに重量を確認できる機能付きのキャリーバッグは、市場ニーズが高いと評価されました。

全国高専小中学生向け理科学術教材 開発コンテストで最優秀賞を受賞 2013年3月6日



全国高等専門学校第11回小中学生向け理科学術教材開発コンテストが実施され、全79作品の中から本校学生提案の力学教材「チャレンジ!ザ・トラスター」が最優秀賞に選出されました(環境建設工学専攻2年塚原さん、杉山泰基君、同1年西岡祐希君、土木建築工学科5年高橋のりかさん、高橋航貴君、福田友紀君)。

中国地区高専 英語弁論大会で快挙 2012年11月16日~17日



第28回中国地区高専英語弁論大会に、土木建築工学科3年上重望さん、土木建築工学科2年藤川瑠璃さん、情報電子工学科1年大峠和基君、土木建築工学科1年福田大輝君が出場しました。ステージでは全員が練習の成果を遺憾なく発揮し、すばらしいパフォーマンスを披露しました。その結果、スピーチの部で上重さんが2位、藤川さんが5位、暗唱の部で大峠君が1位、福田君が3位という快挙を成し遂げることができました。

パソコン甲子園2012 「もう一つの本選」で全国2位 2012年11月28日



パソコン甲子園2012「もう一つの本選」プログラミング部門に、情報電子工学科から3チーム(1チーム2名構成)が参戦しました。4時間にわたる長い闘いの末、3年生の有馬諒君と近藤佑樹君のペア:チーム名「Mr.はんぺん」が、全出場チーム中、見事2位の栄冠を勝ち取り、表彰状と副賞が授与されました。

日本情報オリンピック本選出場 2013年1月23日



情報電子工学科2年の市之瀬樹生君が、Aランクという素晴らしい成績で、第12回日本情報オリンピック本選に出場することになりました。情報オリンピックは、与えられた問題を「プログラム」を使って解くという競技で、8つある国際科学オリンピックの中の1つです。

日本語検定 東京書籍賞優秀賞を受賞 2013年2月28日



平成24年度第2回日本語検定において、「東京書籍賞(優秀賞)」を受賞しました。これは、本学受検者全員の成績が優秀であったことが認められた団体表彰です。本学では、日本語の総合力を測定する日本語検定を、第1回目から継続して受検をしています。今回の受賞は、学生のみならず、努力が確実に実を結んでいる証でもあり、大変うれしいお知らせでした。

中国地区高専テクノ・マーケット 開催 2012年12月1日



徳山商店連合会館で「第5回中国地区高専テクノ・マーケット in 中国工」が開催されました。国立高専機構の小畑秀文理事長、周南市の木村健一郎市長の開会挨拶の後、(独)科学技術振興機構の中村道治理事長の基調講演「明日の日本を支える科学技術」が行われ、また、高専と企業の技術者による技術移転シーズ発表、共同研究の成果発表、企業による高専生を対象とした就活キャリア教育、産学連携活動のパネル展示など、活発な情報、意見交換が行われ、総勢413名の熱気が終始、会場全体を包んでいました。

日本語スピーチコンテストで 最優秀賞、特別賞を受賞 2012年11月17日



山口市内で開催された「外国人による日本語スピーチコンテスト」(日本国際連合協会山口県本部主催)で本校留学生が10人の県内留学生の中に選ばれ、スピーチを行いました。情報電子工学科5年チンデグスレン・チンバトさんが「壊れない日本製品と壊せない日本の関わり」と題して、母国モンゴルと日本の益々の発展と友好の架け橋になりたいとの思いを発表し、最優秀賞を受賞、情報電子工学科3年バウ・イヤロさんが特別賞を受賞しました。

高専機構理事長が徳山高専を視察 2012年11月30日



国立高等専門学校機構の小畑秀文理事長が本校を視察されました。学校の概要や産学連携活動、徳山高専テクノ・アカデミア、サテライト活動、キャリア教育支援についての説明の後、実習工場、学生寮、キャリアサポートブースを視察され、担当教員の説明に対し熱心に耳を傾けられました。

FD講演会を開催 2013年1月24日



教職員を対象に、FD講演会が本校メディアホールで開催されました。山口県柳井市教育委員会教育長 桑原 眞先生、山口県柳井市立柳井中学校特別教育支援コーディネーター 山中順子先生を講師としてお招きし、「Q-U検査と特別支援教育」という演題のもと講演を行っていただきました。

徳山高専 産学交流会を開催 2013年3月11日



徳山高専産学交流会が遠石会館で開催されました。基調講演では、広島大学産学・地域連携センターの橋本律男教授に地域企業に対する大学の取り組みについて、株式会社丸屋本社の玉川恵社長に百貨店撤退後の街の再生について、それぞれお話しいただきました。来場された方は熱心に耳を傾け、周南地域の活性化に対する企業や行政、市民の方の関心の高さがうかがえました。講演前には共同研究成果のパネルディスカッションもあり、大変有意義な交流会になりました。

ハラスメント研修会を開催 2013年3月6日



学生指導の際に特に気を付ける必要があるアカデミック・ハラスメントの知識を身につけると共に、事例を把握することで発生を未然に防ぐため、教職員を対象に、ハラスメント研修会を開催しました。奈良県立医科大学女性研究支援センター特任教授 御興久美子氏を講師としてお招きし、「ハラスメントの発生を防止するために」と題し講演を行っていただきました。

市体育協会の 体育功労賞を受賞 2013年2月23日



土木建築工学科の佐賀孝徳教授が、(財)周南市体育協会の平成24年度体育功労賞を受賞しました。全国高専体育大会で上位の成績を残し続けた実績や、周南ジュニアバレーボールクラブの指導育成で、選手や指導者の育成に努めていることなど、周南市の体育振興に貢献した功績を表彰されました。